



旧見付学校だより vol. 113

平成31年4月17日

旧見付学校と見付地区探訪 ⑭ ～ ^{やなひめじんじゃ} 矢奈比賣神社 その3 ～

見付天神の赤い鳥居の脇に「^{しっぺいたろう}悉平太郎」の名を持つ犬の像と伝説が刻まれた石碑があります。伝説によると、神社に怪物が住み着き、祭礼の日には毎年若い娘を人身御供として差し出させていました。これを知った旅の僧は、怪物が信州の「悉平太郎」を恐れていることをつきとめ、翌年、駒ヶ根市光前寺で「^{はやたろう}早太郎」と呼ばれていた名犬を借り受けて、怪物を退治し、人身御供という悲しい習わしを断ち切り、平和な見付の町に戻したとのことです。見付の人たちは「悉平太郎」の立派な働きぶりに心から感謝し、^{だいほんにゃきょう}大般若経六百巻を書き写して光前寺へ奉納しました。この経本は現在でも光前寺の宝として大切に残されています。



また、「悉平太郎」は見付を救った神様として、神社北側に隣接するつつじ公園の一角にある霊犬神社にお祀りされています。霊犬神社は全国的にも数少なく、近年では犬を祀ることから、ペットの健康祈願にもご利益有りとされています。

旧見付学校では、4月17日から、企画展「旧見付学校歳時記」を開催中です。見付地区探訪と併せて、この機会にぜひご覧ください。お待ちしております。

〒438-0086 磐田市見付 2452 磐田市旧見付学校

TEL & FAX 0538-32-4511 (休館日：月曜、祝日の翌日、年末年始)

4月の休館日：4/22

5月の休館日：5/7～10、13、20、27